

コープやまぐち奨励賞・学生の部

山口短期大学ボランティアサークルやまびこ会

代表者 高田 加奈子（地域づくり分野／山口短期大学）

活動の動機・目的

山口短期大学を拠点として活動するボランティアサークル。会員は相互に協力し合い地域社会の要請に応じて活動するものとする。やまびこ会という名称は、地域からの声に対して反応する団体という由来をもち、地域社会への貢献を第一としている。

活動の内容

団体としての活動は30年以上の歴史をもち、会員は毎年平均30名となっている。

①社会福祉施設の行事手伝い。

児童養護施設や障がい者支援施設等の依頼を受けて年間8回くらい出向く。行事の時の子どもたちや大人の方の付き添いが主。

②地域の祭りなどのお手伝い。

③防犯活動（チーム名称：防犯ボランティアやまびこ会）。

山口県内の短大生による防犯ボランティア活動団体としては一番最初に立ち上がった。学生生活でお世話になっている大道や防府の安全安心のお手伝いができるよう取り組みを続けている（JR大道駅までのパトロール活動と防犯を呼びかけるチラシ配り、駐輪場での自転車防犯点検等）。

④防府市大平山山頂公園での「家庭の日親子ふれあい観光イベント」の企画運営（チーム名称：ちやすむんき〜）。

目的：「家族ぐるみのおつきあいができる場をめざそう！横のつながりをつくろう！」イメージは「山の上の子育てサロン」

開催日：毎月第3日曜日午前10時半から15時まで実施。本年度は全9回（12月、1月、2月は休止）。

2012年度より、地域の活性化に向けて防府市産業振興部観光振興課と協働で開催。

※親子で楽しんでもらうことを目的に、四季折々の大平山山頂公園を楽しみながら、季節に合わせた内容を企画。事前に大平山山頂公園を視察し、アイデアを持ち寄って企画会議で内容を決めていく。一人ひとりがアイデアをもちより、工夫している。

これからめざしたいこと

「ちやすむんき〜」では、参加者に楽しんでもらいたい、喜んでもらいたいと考え企画しており、実行した時には、参加された親子から「楽しい」、「また来るね」という反応を頂き、達成感や充実感を感じる。活動が続けるたびに、次回はより楽しい企画にしたいと思う。リピーターが多いことが大きな成果。

2年間という限られた中での活動なので、準備が大変だし、メンバーの人数不足もあるが、「ちやすむんき〜サポーター」を構成し、当日の運営メンバーを増やしていく。もっと充実できるよう、保育の現場や市内の職場にいるOBやOGが関わられるような形を作っていきたい。「ちやすむんき〜」のキャラクターを大切にするため、着ぐるみを作りたい。めざせ！ゆるきゃらグランプリ！これからもやまびこのように、地域からの声に対して反応し、地域社会への貢献をしていきたい。



大平山での
活動風景



毎月第3日曜日に
作って遊んで
楽しんでます

